# 市民関係部課長会議　会議録

１　日　時　令和４年７月７日（木）　午後１時30分から午後２時20分

２　会　場　愛知県自治センター大会議室

３　当番市　日進市

４　出席者　県：総務局総務部市町村課　　行政グループ　課長補佐　山口啓司
　　総務局総務部市町村課　　行政グループ　主事　青木雄太郎
　　市：名古屋市市民課長　二谷　康之　始め38名
　　市長会事務局：梶浦　稔　瀧田　崇司

５　内　容　１　開　　会　市長会事務局　瀧田　崇司

事務局：それでは、定刻となりましたので、ただいまより市民関係部課長会議を開会します。本日は業務ご多忙の中ご出席いただき、誠にありがとうございます。また、お忙しいところご臨席賜りました愛知県の皆様方には、心より御礼申し上げます。私は進行を務めさせていただきます。愛知県市長会事務局の瀧田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。さて、愛知県市長会議紹介では15部門に分けて各種部課長会議を開催しており、その内の一つがこの市民関係部課長会議です。これらの会議は、各部門における課題等につきまして意見交換や情報提供を行い、また必要に応じて、愛知県の方からご助言などもいただくことを目的に、例年開催しております。本日の会議においても積極的に議題をお持ちいただきましたので、日頃の業務の参考としていただければ幸いです。それではまず初めに、ご多忙の中、御出席賜りました愛知県の皆様方をご紹介いたします。総務局総務部、市町村課行政グループ課長補佐、山口啓司様。よろしくお願いいたします。同じく総務局総務部市町村課行政グループ主事、青木雄太郎様。よろしくお願いいたします。
それでは、県を代表しまして、総務局総務部市町村課行政グループ課長補佐、山口様よりご挨拶をいただきます。

２　あいさつ　市町村課　行政グループ　課長補佐　山口啓司

愛知県：改めまして愛知県市町村課行政グループ課長補佐の山口と申します。本日お集まりの皆様方におかれましては日ごろから住民基本台帳や戸籍事務をはじめ、幅広い分野において住民の方に最も身近なところで業務にご尽力いただき感謝申し上げます。住民基本台帳事務につきましては、その適正な執行は言うまでもなく、近年では、DV、ストーカー行為、児童虐待等の被害者保護のための支援措置といった、場合によっては住民の皆様の命に関わるような難しい事案やマイナンバーの事務に関連しまして大変多くのご苦労があるかと存じます。

本日は、関係議題につきましていくつかコメントを述べさせていただきますので、今後の事務のご参考としていただければと思います。また、本日のこの会議が実り多いものになりますよう祈念いたしまして、ご挨拶と代えさせていただきます。

事務局：ありがとうございました。ここからは資料に沿って進めさせていただきます。不足資料がございましたら、お申し出ください。それでは議題 3 に入ります前に、前回会議におきまして、市制施行順により、今年度の会議進行の当番市として日進市さんに決定しております。日進市市民課長福島様、よろしくお願いいたします。

3　議　　題

議　長：今回議長を務めさせていただきます。日進市の福島です。不慣れなところもありますが、どうぞよろしくお願いいたします。それでは議題に入らせていただきます。各市の状況の発表はとり行わず、議題ごとに、提案市の趣旨説明、議長からのとりまとめ状況の説明、市の回答の補足説明がある市は補足説明、他の市の状況を確認したい場合は、聞かせていただき、議題提案市において、これで良いかなど確認させていただき、最後に必要に応じて愛知県の方からコメントをいただくという順番で進めさせていただきます。14 時 30 分頃の終了を予定とし進めさせていただきます。またこの会議は要望の場ではなく、情報や意見交換の場として開催するものですので、みなさまからの活発なご意見と情報共有をお願いします。

【議題１】コンビニ交付の証明書手数料減額について

議　長：コンビニ交付の証明書発行手数料減額について提案であります。（豊川市提出）提案市であります豊川市さんより趣旨説明をお願いいたします。

豊川市：近藤と申しますよろしくお願いいたしますと議題 1 ですけれども、まず本市ではコンビニ交付の推進のため、また窓口混雑の緩和のために、証明書発行手数料の減額を考えております。既に実施されている市、また今後実施する予定がある市の状況を知らせていただき、今後の事務の参考にさせていただきたいと思い議題に挙げさせていただきました。よろしくお願いいたします。

議　長：ありがとうございました。各市でご回答をいただいているところでございますが、補足説明したい市がありましたら挙手をお願いいたします。ないようですので、豊川市さんの方で特に伺ってみたいなどの市などございますか。

豊川市：はい、追加質問をさせていただきたいですけれども、岡崎市さん、半田市さんにお聞きしたいですが、戸籍の謄抄本、附票について減額を実施しなかったとアンケートではお見受けしますが、戸籍だけ減額しなかった理由についてわかれば教えていただきたいと思います。

岡崎市：なぜかというところの答えを持ち合わせておりません。

半田市：戸籍については、なぜそこだけ減額しなかったっていうのは確認しておりません。

議　長：ありがとうございました。よろしいでしょうか。

豊川市：また後日問い合わせなどをさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。もう一つよろしいでしょうか。実施中ということでもう既に実施しているというご回答いただいた市の方にお聞きしたい。コンビニ交付が進んで来客も減っているというご回答をお見受けするのですが、来客数が減ったらその職員削減ですとかそういったことを考えていらっしゃるのか、また実際に行ったかどうか、後窓口に来る市民の方が減ればその分職員の手がすくということで、別に新しい業務をやってもらうことにしたとか、そういったことがもしあれば教えていただきたいと思います。

議　長：ありがとうございました。岡崎市さんお願いします。

岡崎市：コンビニ及び各窓口の交付率、例えば 4 月でいいますと全体で 2 万 7,070 件の証明書の交付がありました。そのうちの 4,159 件がコンビニ交付ということで、率にして住民票は、全体の 55.36％、全体の交付について占める 15.36％となります。窓口で実際に体感として減ったっていうことはないですが、ただ実際これだけの数の方がお見えになった場合に、単純にどうでしょう 1 人いくら早くご案内したとしても最短で 5 分ぐらいになります。窓口がかなり常時混ん

でいる、最近は特にマイナンバーのこともありますので、そこはやはり大きいかなと思っております。逆にみえないところでもさらにプラスこれだけの数が来たら、さらにひどい待ち時間になっていたと思います。私は、4 月に異動してびっくりしましたが、5 月 2 日が一粒万倍日で、届け出もすごくて終わったのが夜の 7 時でした。午後 4 時の段階でもう 180 分待ちと出ていましてこれはまずいということになりました。そういうことを考えるとコンビニ交付は非常に効果が高いと考えます。また、料金も安いし、副市長もコンビニで取得し、すごく喜ばれていました。

議　長：ありがとうございました。一宮市さんお願いします。

一宮市：平成 24 年の 10 月に実施を始めましたが、この時は、住民基本台帳カードの導入があったタイミングで、千葉の市川市でやっているのを見て当時の市長が実施をしました。コンビニ交付は喜ばれて、最初のうちだと 10 ヶ所の出張所がありまして、その 10 ヶ所の出張所にひとりずつ職員を減じて対応しました。その後、市民課トータルとしては減少していき、マイナンバーカードの交付業務並びにパスポートの交付受付もしてからの事務量としては、コンビニ交付の効果が伸びて証明自体の占める割合は減っています。

議　長：ありがとうございました。半田市さんお願いします。

半田市：当初新型コロナウイルスの感染症への対応として、市民課窓口の混雑緩和のため、コンビニ交付の減額を始めました。今の予定ですと、令和 5 年 3 月 31 日をもって、元に戻すか手数料の改定を行うことを予定しております。また、令和 4 年 4 月分については、22.4%であり、非常に多くの方がコンビニを利用していただいております。コンビニを利用する方が多くなり、窓口交付が少なくなることで、委託の窓口人数を減らせるのではないかというご意見をいただいており、今後検討しているところでございます。

議　長：ありがとうございました。刈谷市さんお願いします。

刈谷市：実際には去年 2 年度は、証明書交付全体の 5.9%ぐらいがコンビニでしたが、3 年度は、大きく伸びまして 14%を超えて、実際にはコンビニのほうに移行していると思います。岡崎市さんと同様で、あんまり減ったっていう感覚はないですが、それ以外の業務マイナンバーの方もかなり忙しくなっておりますし、今後、キャッシュレス等の導入の検討を進めておりますので、今のところ人を減らすというところは考えておりません。

議　長：ありがとうございました。安城市さんお願いします。

安城市：令和 2 年の 8 月からコロナウイルス感染拡大防止のために運用しております。今は 15%ほどまでになってはいますが、コンビニで取る人はすぐに住民票なり、印鑑証明書をとってすぐに帰れるお客様で、窓口で長く滞留する人は、コンビニでは何を自分が欲しいのかわからないといったような相談を伴う形が多いので、お客様の目減り観はないというのが感覚的なところです。今のところ職員を減らすというようなお話も出てきておりません。

議　長：ありがとうございました。西尾市さんお願いします。

西尾市：コンビニ交付は住民票と印鑑証明書です。住民票については、全体の 11%、印鑑証明書については全体の 13%ほどです。
マイナンバーカードをお持ちでないと使えないものですから、令和 3 年度は、マイナンバーカードの申請交付について、力を入れており、職員を減らすというよりの逆に会計年度任用職員を増やしております。

議　長：ありがとうございました。蒲郡市さんお願いします。

蒲郡市：自動交付機が入っていますが、これについて製造中止ということで、令和 3 年 10 月 1 日にコンビニ交付を始めました。実際に 3 か所の出張所を廃止するときに自動交付機を入れ、ここで人については減らしています。自動交付機で取っている市民の方をコンビニ交付に移行するので、実際には人件費的には特段変わりません。自動交付機については 5 台を 1 台に変えていく中で、自動交付機からコンビニ交付に人が流れていくということであります。なお、今後はマイナンバーカードの広告だとか申請の方に人を取られる関係がありますので、逆にそちらの方で人員増ということでお願いしたいなと思っているのが現状でございます。

議　長：ありがとうございました。小牧市さんお願いします。

小牧市：令和 4 年 5 月のコンビニでの交付の実績が住民票で 16.3%、印鑑証明で 20.3%というふうな状況になっております。確かに窓口での発行の件数っていうのは減ってきています。ただ職員につきましては、マイナンバーカードの交付申請に関し、業務量が増えておりますので、減らしてはいないです。実際にその証明の窓口をやっているのは委託の業者になり、3 年の長期継続契約を行っておりまして来年の 9 月で終わりになりますので、新しい業者さんを決めるときにはその窓口での発行の件数が減っているところは、委託料等の問題になってくるのかなというふうに考えております。

議　長：ありがとうございました。尾張旭市さんお願いします。

尾張旭市：本市につきましては、マイナンバーカードの交付率向上及び窓口混雑緩和のために平成29年の1月から、コンビニ交付手数料の減額措置を実施しております。発行件数については、マイナンバー連携により、およそ 5%から 10%ぐらい全体の件数が減っております。その中で、コンビニ交付の利用率が、17.7%と増加していることから窓口交付件数が減っている状況です。人の面につきましては、証明書発行業務に従事する会計年度任用職員の人数は増減しておりません。他市の意見のとおり、全体の業務量がマイナンバーカード交付関連でかなり増えておりますが、住民基本台帳事務予算とマイナンバーカード予算で雇用している職員が流動的に証明書発行をしている状況です。

議　長：ありがとうございました。長久手市さんお願いします。

長久手市：コンビニ交付は以前からやっておりまして、手数料を令和4年4月1日に値上げしたことに伴い、コンビニ交付に誘導していくためにそちらの方を据え置きということで、窓口300円、コンビニ交付が200円という形で始めたばかりですので、効果のほどはわかりません。マイナンバーカードの交付率は、49%ぐらいで、年々増えておりまして、それに合わせてコンビニ交付の発行件数も去年よりは2,000件ぐらい、増えたような気がしております。増えてはいますけれども、皆様と同じように、実感としては来庁者があまり減っているような感じがしないです。同じようにマイナンバーカード業務も非常に繁忙ですので、人数の方も、職員の増減はないですが、会計年度任用職員は、増えております。本市の場合は、1ヶ所だけ商業施設の中に出張窓口がありましてそこで証明書の発行は減っていますが、市の窓口が減っておりませんが、そちらの窓口が減っているのが現状です。

議　長：ありがとうございました。他の市で質問等ありますでしょうか。県の方から、この問題についてコメントなどあるようでしたらご発言お願いします。

愛知県：特にございません。

議　長：ありがとうございました。それでは議題1につきましては以上とさせていただきます。続きまして、議題2戸籍の広域交付への対応方法について提案市であります豊川さんより趣旨説明をお願い致します。

【議題２】戸籍の広域交付への対応方法について

豊川市：戸籍の広域交付の対応方法についてですけれども、令和５年度中に戸籍の広域交付というのが予定されております。相続のための出生から死亡までの家計図作成などのいろんなケースが考えられまして、申請１件についてかなり時間を取る申請が増えるのではないかというふうにちょっと心配をしています。各市でどのように対応されるかというところを議題とさせていただき回答していただきましたが、まだちょっと事務要領が示されていないですから回答するのは早い段階ではないかなという回答が多かったことから、この議題については、国の方から何なのか示されるまでもうちょっと待ちますということですので、これはこれで了解しましたということでお願いいたします。

議　長：ありがとうございました。各市でご回答をいただいているところではございますが、補足説明したい市がありましたら挙手をお願いします。

刈谷市：オンライン申請はやっていないと訂正お願いします。

小牧市：オンライン申請をやっているというふうに回答をしましたが、こちらにつきましては、愛知デジタル申請で、対応しているのは戸籍の附票についてのみで、謄本抄本については当然やってないということになりますので修正をさせていただきたいと思います。

議　長：ありがとうございました。他はよろしかったでしょうか。

豊橋市：オンライン申請はやっていないと訂正お願いします。

議　長：ありがとうございました。他はよろしかったでしょうか。豊橋市、刈谷市、小牧市もやっていないと修正お願いします。

豊川市：オンライン申請について今ちょっと訂正があったところでが、追加でやっていると言っていただいた一宮市、犬山市、稲沢市、愛西市にお聞きしたい。豊川市は、証明発行は窓口、コンビニ及び郵送請求しかやってないですが、職員からオンライン申請までもう一つ申請の手続きの仕方が増えると正直事務が増えて大変になるのではないかっていう意見があります。それで実際にやってみて、やはり手間になってしまっているのか。便利になっているのか、ちょっとその辺をもしお聞きできたらと思います。

議　長：ありがとうございました。一宮市さんお願いします。

一宮市：小牧市さんと同様に修正させていただきたいと思います。

議　長：ありがとうございました。犬山市さんお願いします。

犬山市：署名用電子証明書、スマートフォン及びクレジットカードを使い

本人の戸籍謄本抄本を取ることができることをやっています。元々戸籍を取る際に本籍地と筆頭者が一致しないと、窓口でも交付できないので、オンライン申請で、そういった情報を本人に入力していただきます。結構な割合でその本籍地筆頭者が違って一致しないというようなことがありまして、その確認作業に結構電話だったり、あるいはメールだったりとそういったところで職員の手間がかかっています。その後、市側の方で封筒を用意したりとかですね、宛名を書いたりとか印刷したりですね、そういった事務も発生するので、申請者にとっては、便利な方法と思いますが、職員の手間は確実に増えていると思います。

議　長：ありがとうございました。稲沢市さんお願いします。

稲沢市：申請内容の不備が結構ありまして、電話をかけた際にコンビニ交付へ誘導して、そちらで結果対応ということがしばしばあります。内容的にはコンビニでも取れる内容ですので、実際の件数はかなり少ないです。そのあたり他の証明書もできるということですので、増やしていけば、利用者数が増えると考えております。

議　長：ありがとうございました。愛西市さんお願いします。

愛西市：先ほど愛西市も、あいち電子申請システムを利用してのシステムになります。まず利用者登録をするところからスタートするので、マイナンバーが必要であることなどで、なかなかハードルも高いのかなと思っておりまして、利用の方がちょっと少ない状態でございます。実際にやってみましたが、やっぱりなかなかスムーズにいかないっていう、ちょっと欠点といいますかそういったこともありまして、ただやはりどうしても来庁できないような方にはいいのかなとは思っております。

議　長：ありがとうございました。他によろしいでしょうか。特にないようですので、県の方からこの議題についてコメントなどあるようでしたらご発言お願いします。

愛知県：特にございません。

議　長：ありがとうございました。議題 2 につきましては、以上とさせていただきます。続きまして、議題 3 コロナ後やデジタル化に向けた窓口サービスの取組について、提案市であります豊川市さんより趣旨説明をお願い致します。

【議題 3】コロナ後やデジタル化に向けた窓口サービスの取組についての計画について

豊川市：最近は数ヶ月前等でもだいぶ状況が変わってくるぐらい方向性とかもなかなか決めにくいところはありますが、豊川市もいよいよDXということでこの１月に方針を決め、いろいろ動いてはいます。本日これで回答していただいた市町村さんの回答を見ますと、かなり進めてらっしゃるところが多いなあっていうところで非常に焦っています。ちょっと新しい取組ですとかもう既に計画しているよという内容を共有させていただいて、進んでらっしゃるところにお伺いなどさせていただいて事務の参考にさしたいと思い議題とさせていただいております

議　長：ありがとうございました。各市でご回答をいただいているところではございますが、補足説明したい市がありましたら挙手お願いします。

議　長：安城市さんお願いします。

安城市：未定と書かせていただいておりますがふたつ追加でお願いします。令和２年12月からキャッシュレス決済を導入して、令和３年の10月からスマートフォン等でマイナンバーカードを使った住民票と印鑑証明書の申請と転出の届けが可能となっています。

議　長：ありがとうございました。他にございますか。春日井市さんお願いします。

春日井市：今年度11月からキャッシュレス決済を予定しております。市民課だけでなく市民税課と出張所等もあわせてキャッシュレス決済を導入する予定です。

議　長：ありがとうございました。愛西市さんお願いします。

愛西市：令和４年の３月からキャッシュレス決済を始めております。また４月からお悔やみ窓口を導入する予定でおります。

議　長：ありがとうございました。豊川市さんの方で特に伺ってみたい市がございますか。

豊川市：それではあの、ちょっと追加で質問をさせていただきたいですが、キャッシュレス決済を既にやってらっしゃるとか導入を予定されているっていうところが非常に多くて驚いています。キャッシュレス決済を既にやってらっしゃるまたはやる予定だという市の中で、セルフレジまで考えていたりするところがもしあれば、今後参考にさせていただきたいので、教えていただきたいです。

議　長：現在セルフレジまで入れてみえる市はない。予定を計画されている市もないようです。

豊川市：ありがとうございました。

議　長：他によろしいでしょうか。
豊川市：すいませんもう一つお願いします。書かない窓口ですとかワンストップオンライン申請など、そういった計画の多いところですけれども、先ほどの質問とかぶりますが、実際にこうした書かない窓口とかオンライン申請とやってみて職員の事務量が減って職員数減や時間外減少まで効果を感じられているところがあればちょっとお話をお聞かせいただければと思います。
議　長：職員削減に向けて動けそうな市の方はありますでしょうか。なかなか難しいそうですね。
豊川市：ありがとうございました。
議　長：他によろしいでしょうか。特にないようですので、県の方からこの議題についてコメントなどあるようでしたらご発言お願いします。
愛知県：愛知県では、2020 年 12 月に「愛知 DX 推進プラン 2025」という計画を策定いたしました。「愛知 DX 推進プラン 2025」の中で行政手続きのデジタル化を主要取り組み事項としておりまして、オンライン化可能な行政手続きについては 2025 年度までに全ての手続きをオンライン化することを目指しております。進捗等につきまして随時、「愛知 DX 推進プラン 2025」と同様に、県のホームページ等で情報提供させていただいておりますので、ご参考としていただきたい。
議　長：ありがとうございました。議題 3 につきましては、以上とさせていただきます。続きまして、議題 4 住民異動届受付窓口における DX について、提案市であります豊田市さんより趣旨説明をお願い致します。
豊田市：豊田市では住民異動受付窓口において、ICT を活用した書かない、待たない窓口「スマート窓口支援システム」の構築に向け、検討しています。また、令和 5 年 6 月に導入が決定しています。今構築段階ですが、スマート窓口というのは、行政手続きのデジタル化ということで、市民の方の利便性の向上を目的に入れるということであります。中の事務の改善もあわせて進めていきたいということで導入を決定しています。ということでこの議題を質問させていただきました。
議　長：ありがとうございました。各市でご回答いただいているところでございますが、補足説明したい市がありましたら挙手お願いします。豊田市さんの方で特に伺ってみたい市がございますか。
豊田市：愛知県下で導入済みの市が 4 市、導入予定の市が 7 市ということがわかりました。導入されている市の中で、犬山市さんの課題として、

繁忙期窓口数の不足というのを書かれています。また、小牧市さんも、混雑時の対応が課題ということを挙げていただいていますで、そのあたりをもう少し詳細な内容をお聞かせいただけたらと思います。

犬山市：この基本的に書かなくていい窓口ということで、このタイトルの通り、お客様の証明書の申請ですとか異動届ですね、そういったものを全て、基本的にはもう職員側で作成するっていうようなスタンスでやっております。そうするとおのずと、今までどれだけ多くの方がみえても皆さんがそれぞれ申請書等を書いていただいていました。10 人の方が見えてもそれぞれが、1 枚書けば終わるわけで、それを窓口で対応するということになりますから均等に順番、順番にお客様に来ていただければ、お待ちいただかなくてもよくなります。当然今までお客様が書いていただいている分、窓口での対応時間がどうしても長くなるといいましょうかその部分だけをとると長くなってしまうというようなところもあります。特に 3 月は、異動のかたがお見えになったときに、今までは記載台で、お届けを書いていましたが、今は番号札を取っていただいて、待っていただき、お呼びしてから、窓口で異動届を職員が作成するというようなことになります。昨年の暮れから始めてそういった繁忙期を迎えたわけですが、かなり待ち時間が発生したということで、今後は発券機を取っていただいて、お待ちいただいている時間に職員側の方で、転出証明書をお預かりして、異動届けを作成するとか、そんなような工夫を今後はしていかないといけないのかなというふうに考えているところですが、現時点ではまだ構想というところで十分な対応ができていないっていうのが現実なところです。

小牧市：小牧市ではスマート窓口を令和 4 年 2 月から導入したところですが、異動の中でもう転出と転居については、そもそもこちらの方でデータを持っているものですから処理の方が早くできますが、転入の方が来た場合については、いつから入力の方を行わないといけないというところがあります。転入については導入時期を若干遅らせましたが、時間がかかっているところです。小牧市の場合ですと、令和 4 年 2 月に合わせて広告付きの呼び出しシステムに変更しておりまして、こちらのシステムになったことで、待ち人数と、それから待ち時間というのが表示をされるようになりまた。先ほどお話ありましたけど、5 月 2 日小牧市の場合ですと 5 件 132 分待ち、5 月 6 日 32 件 147 分待ちというふうな状況になりました。対応としま

しては、転入の方については、待っている間に事前に異動の届を書いていただくとか、あとは、メールを登録いただけると近づいたときにメールでお知らせをするというような機能を積極的にフロアマネジャーから市民の方に伝えていただいて対応しました。まだまだ完全な解決にはなっておりませんので、この混雑時の対応については今年度、課の一つの課題としてみんなに共有しておりますので、何とか解決策を今年度探っているところです。

議　長：ありがとうございました。よろしかったでしょうか。他によろしいでしょうか。特にないようですので、県の方からこの議題についてコメントなどあるようでしたらご発言お願いします。

愛知県：直接議題に限定した内容ではないのですけれども、県では今年度から「元気な愛知の市町村づくり補助金」に DX 推進枠を新設いたしました。この中で、市町村のデジタル化、DX 推進の取組を後押しすることとしております。既に今年度の募集は行われておりますが、今後、補助採択した事業について、事業スキームや契約方法、実施効果や運用上の課題など他の市町村へ展開する予定でありますので、各市におかれましてはこうした情報も参考にしていただければと存じます。

議　長：ありがとうございました。議題 4 につきましては以上とさせていただきます。

議　長：続きまして議題 5 その他に入らせていただきます。せっかくの機会ですので、会全体を通じて何かご意見・ご質問等ありましたら挙手をお願いします。

議　長：よろしいでしょうか。特にないようですので、続いて、当番市の決定に入ります。

4　次年度当番市の決定　田原市

議　長：次年度の当番市について、事務局から説明お願いします。

事務局：次年度の当番市についてですが、市制施行中によりまして、議長当番市は田原市さんにお願いすることとなります。田原市市民課三竹課長様、どうぞよろしくお願いをいたします。

議　長：以上をもちまして私の議長としての役割を終えさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

5　閉　　会　市長会事務局　瀧田　崇司

事務局：福島課長様、大変お疲れさまでした。

これをもちまして、市民関係部課長会議を閉会します。
長時間にわたりありがとうございました。
またお帰りの際は、事故等にはくれぐれも気をつけていただき、お帰りください。なお、車でお越しの方は受付のところで駐車券の押印をいたしますのでお寄りください。
大変お疲れ様でございました。